

バッハもニヤリ!?

ロジックと遊戯の位相のズレが生み出す圧倒的快感!

(生田 創/長久手市文化の家 音楽事業担当)

大バッハのみならずその息子たちの埋もれた作品にも光を当て、恐るべき才能で蘇らせる男こそロバート・ヒルだ。そんな彼の「ゴルトベルク変奏曲」が面白くないわけがない。冒頭からびっくりさせられるが、その後も「独特の感性」による「独特の表現」が、「独特の緊張感」を生む。

(松本 大輔/アリアCD店主)

初めて彼の「ゴルトベルク変奏曲」を聴いたとき、「天才だ!」と確信しました。彼は、自由な発想でバッハの楽譜にファンタジーを吹き込み、さらには楽器が持っている様々な機能をフルに活用して、今までに人々が聴いたことの無いような境地へと連れて行ってくれるのです。

(水永 牧子/チェンバロ奏者)

ロバート・ヒル Robert Hill (チェンバロ)



ロバート・ヒルはアメリカのチェンバロ奏者、フォルテピアノ奏者である。フライブルク音楽大学のピリオド鍵盤楽器および演奏法の教授を1991年より務めている。グスタフ・レオンハルトにアムステルダムのスヴェーリンク音楽院で学び、1974年ソリスト・ディプロマを得て卒業。1987年にはハーバード大学でJ.S.バッハの楽譜の信憑性に関する論文で博士号を取得。1600年頃から19世紀末までの鍵盤音楽および室内楽の演奏に集中的に取り組んでいる。

これまでにドイツ・グラモフォンのアルヒーヒ、ヘンスラー、ナクソス、MDG、JPC、Ars Musica、cpoといった数々のレーベルに録音を残している。主にJ.S.バッハとその息子達の作品集である。ドイツ批評家賞(2001年)、カンヌ・クラシック賞(2002年)、ディアパソン・ドール(2008年)など数多くの賞を得ている。音楽学者としては主に後期ロマン派から新古典主義に至るまでのスタイルの変遷について研究している。

宗次ホール主催の新作コンサートチラシを毎月自宅にお届けする

宗次フレンズ 会員募集

会員登録していただいたフレンズ会員様は
一般発売より先行してチケットをご購入頂けます

会員登録・年会費 無料

詳しくは、宗次ホール (052-265-1715) までお問合せ下さい。

■交通アクセス
地下鉄栄駅 ⑫ 番出口より東へ徒歩4分



くらしの中にクラシック



名古屋市中区栄4-5-14 〒460-0008
TEL:052(265)1715 FAX:052(265)1716
E-mail info@munetsuguhall.com
URL www.munetsuguhall.com

宗次ホールチケットセンター
営業時間:10:00~16:00
※13:45以降に開演の公演がある場合は18:00まで営業
年中無休(年末年始、施設メンテナンス日を除く)